

全国初！障がい者がコーヒーの焙煎業務を行う

ロースタリー型障害者雇用支援サービス拠点「^{バイセン}BYSN ^{ロースタリー}SANJO ROASTERY」の
オープニングセレモニーを開催

三条市と「障がい者の雇用促進と地方創生に関する包括連携協定」を締結した株式会社スタートラインが、全国初となる障がい者がコーヒーの焙煎業務を行う新しい障害者雇用支援サービス「BYSN」をスタートし、サービス拠点となる「BYSN SANJO ROASTERY」のオープニングセレモニーを開催します。

【本件のポイント】

- 株式会社スタートラインが全国初のロースタリー型障害者雇用支援サービス「BYSN」をスタート
- 拠点となる「BYSN SANJO ROASTERY」のオープニングセレモニーを開催
- 当サービスの利用により、企業オリジナルブレンド豆の焙煎を行う企業を募集

【本件の概要】

- 1 ロースタリー型障害者雇用支援サービス「BYSN」
障がい者がコーヒーの焙煎業務を行う、全国初の新しい障害者雇用支援サービスです。
一般企業が障がい者を雇用し、雇用された障がい者は「BYSN SANJO ROASTERY」においてコーヒー豆を焙煎する業務を担います。できたコーヒー豆は雇用企業オリジナルブレンドとして企業内外で活用され、コーヒーをきっかけとしたコミュニケーションの拡大に寄与します。
- 2 当サービス拠点「BYSN SANJO ROASTERY」
市内須頃地内に開設し、障がい者も使いやすい専用の電気式焙煎機があり、高品質のコーヒー豆の焙煎ができます。
またカフェを併設し、一般客がコーヒーを楽しむこともできます。
- 3 オープニングセレモニー
 - (1) と き 8月31日（水）午後1時30分～3時
 - (2) と ころ BYSN SANJO ROASTERY（三条市須頃2-26）
 - (3) 内 容 ・株式会社スタートライン 代表取締役 西村賢治 氏 御挨拶
・三条市 滝沢市長 挨拶
・BYSN 珈琲試飲会、施設見学、作業見学

・地域団体との交流

4 利用企業の募集

障がい者を雇用し、当サービスの利用により企業オリジナルブレンド豆の焙煎を行う企業等を募集しています。

興味をお持ちの企業等は、株式会社スタートライン（電話 050-5893-8926）に問合せください。

<三条市と株式会社スタートラインの協定について>

2月21日に、三条市の障がい者の雇用促進を目的に地域福祉の向上、就労機会の提供、障がいに対する理解の促進等の内容について協定を締結しました。

<株式会社スタートラインについて>

ABA（応用行動分析）と第三世代の認知行動療法に基づいた効果的で専門的な支援で、障がい者雇用の新しい「場」づくりから定着支援までワンストップで実現する日本で唯一の会社です。

「自分をおもいやり、人をおもいやり、その先をおもいやる。」の企業理念の下、2009年の創業以来、障がい者雇用支援の領域において障がい者の「採用」と「定着」に重きを置き、現在約240社の企業様と、約1,430人の障がい者のサポートを日々実施しています。

<https://start-line.jp/>

【問合せ】 三条市福祉保健部 福祉課 障がい支援係 鈴木

電話：0256-34-5408